

令和2年度 第5回 豊後大野市地域公共交通会議
豊後大野市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日時：令和3年3月17日（水） 14：00～
場所：豊後大野市役所 5F 委員会室



1. 開会

事務局：ただいまより、令和2年度「第5回豊後大野市地域公共交通会議及び豊後大野市地域公共交通活性化協議会」を開始いたします。

2. 会長あいさつ

会長：みなさんおはようございます。副市長の石井です。本日はご多忙のところお越しいただきありがとうございます。本日は令和2年度豊後大野市バス停コンテスト及び優良乗務員表彰式、と報告事項2点となっております。皆様の闊達なご議論を宜しくお願いいたします。

3. 令和2年度豊後大野市バス停コンテスト及び優良乗務員表彰式について
表彰式の実施（省略）

4. 報告事項

① コミュニティバス・あいのりタクシーの運行状況について

事務局：資料の説明（省略）

会長：それでは、ただ今の内容に関しまして、質問・意見などありましたらよろしくお願

します。

会 長：ご意見等無いようですので、次に移ります。

② 令和2年度事業の実施状況について

事 務 局：資料の説明（省略）

会 長：それでは、ただ今の内容に関しまして、質問・意見などありましたらよろしくお願ひ
します。

会 長：ご意見等無いようですので、その他何かございますか。

5. その他

事 務 局：事務局からは特にありませんが、交通事業者の方からお話いただきたいと思います。

橋本委員：大野竹田バスの橋本です。路線バスの利用状況について、特に今年度はコロナ禍の影響で利用が大きく落ち込んでいる状況です。そのことも含めて、豊後大野市からの補助金も増えている状況です。このような状況を改善するために、前回の協議会で学生さんからも提案のあった「エリア定期」についても導入に向けて検討しているところです。

事 務 局：豊後大野市としても、平成21年の自由化以降、路線廃止の申し出に対して、路線を継続するために補助金を支出してきておりますが、臼三線が国庫補助要件を満たさなくなったため、自治体の負担が増えるなど、財政負担が増えているため、収支改善の取組みを事業者と一緒に進めていければ、と考えております。

日坂委員：タクシー協会から日坂です。タクシー事業もコロナ禍の影響で30%以上の売上減という状況で経営に大打撃となっております。豊後大野市内にはタクシー会社が4社あり、合計で60人の従業員の雇用確保を図る必要があります。公共交通の未来のためにも、事業者への協力・支援をお願いできれば、と思います。

会 長：豊後大野市としても、交通事業者への支援について、引き続き検討してまいりたいと思います。

6. 閉会

事 務 局：それでは本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございました。